



吉野町と近畿大学との 包括連携に関する協定について

平成29年10月27日

これまでの活動

近畿大学建築学部「地域マネジメント研究室」寺川政司准教授と空き家の利活用に関する連携や、同学部サークル「TSURiHA」と連携し、ツリーハウス製作を通じたまちづくりを実践中。近畿大学附属小学校では教育活動の一つとして昭和31年から宿泊学習「吉野学舎」を実施。さらに、平成21年から「吉野の桜募金活動」を継続中。平成28年からは、児童による桜の植樹を実施。

→ ツリーハウス試作



「吉野の桜募金活動」



募金の贈呈



← 桜の植樹活動



ツリーハウス製作(中荘地区)



ワークショップイベント(上市スタント)



空き家利活用(移住体験施設「三奇楼」)



空き家DIYイベント

今後は…

それぞれの実践フィールドにおいて、地域コミュニティと密接に関わるとともに、各地域のフィールドワークやワークショップを開催し、継続的にまちづくりを行う。

包括連携に関する協定が目指す姿



吉野町総合計画
基本構想の将来像

建学の精神

いのちが輝き
笑顔あふれる
吉野町

実学教育
と とうや
人格の陶冶

の実現

の展開

包括連携に関する協定の内容

目 的

吉野町と近畿大学が、相互の密接な連携・協力により、地域社会の発展、教育・研究の振興及び人材の育成を図ることを目的とする。

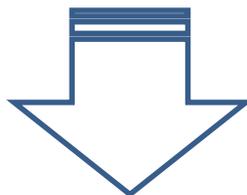
連 携 事 項

- (1) 地域振興・産業振興に関すること
- (2) 学術・教育・研究の振興に関すること
- (3) 人材の育成に関すること
- (4) その他、前条の目的達成に資すること

包括連携後の取り組み(計画)

吉野町

世界遺産・日本遺産等
の歴史・文化資源



近畿大学

14学部48学科の総合大学



有益で継続的な取り組みによる地方創生のモデル作り

空き家・空き施設等の利活用

吉野材等の地域資源を活かした産業振興

通年型観光の実現に向けた若者・インバウンド誘客促進

その他、町の要請に応じた専門家の派遣

学生の地域活動への参加